

# 磐城新聞

発行日十二月一  
今日北東の風雨  
明日北西の風暴  
天気速報  
本誌は北東の風雨  
明日北西の風暴  
(刊休日翌日祭曜日)  
電話五五九番

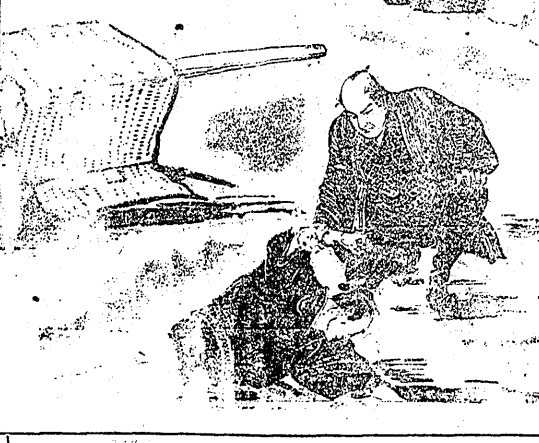
## 磐城のシンメイサ(二) マ研究

高木 誠一  
磐城民俗研究会  
古くは意分けの家等にあり、つたものらしいが石城郡大浦村、長友寺江崎木常次郎氏宅にある二組の中一組は、この家に古くより傳へられて他の一組はこの家が修繕して法法院と言つた事があったから他家より託されたものであると言ふ。

## 講談

林 李兵衛作  
金子 太郎書  
二つの謎(九)  
「驚愕は何處に居る?」  
「驚愕は、茂十の眼は血走してゐる。」  
「へえ、手前共で御座いますか?」  
「お、お、お、出て来た驚愕の顔は眞つ蒼だ。」  
「一體どうしたんだ?」  
「どうしたもさうしたにも消滅物が云へません。此のお客様を乗せて此處まで参りますと、突然向ふの軒から、一人の浪人の男が飛び出して、近寄つて来ると、兵衛と、驚愕の間に呼びかけました。

「お、お、お、出て来た驚愕の顔は眞つ蒼だ。」  
「一體どうしたんだ?」  
「どうしたもさうしたにも消滅物が云へません。此のお客様を乗せて此處まで参りますと、突然向ふの軒から、一人の浪人の男が飛び出して、近寄つて来ると、兵衛と、驚愕の間に呼びかけました。



「お、お、お、出て来た驚愕の顔は眞つ蒼だ。」  
「一體どうしたんだ?」  
「どうしたもさうしたにも消滅物が云へません。此のお客様を乗せて此處まで参りますと、突然向ふの軒から、一人の浪人の男が飛び出して、近寄つて来ると、兵衛と、驚愕の間に呼びかけました。

「お、お、お、出て来た驚愕の顔は眞つ蒼だ。」  
「一體どうしたんだ?」  
「どうしたもさうしたにも消滅物が云へません。此のお客様を乗せて此處まで参りますと、突然向ふの軒から、一人の浪人の男が飛び出して、近寄つて来ると、兵衛と、驚愕の間に呼びかけました。

「お、お、お、出て来た驚愕の顔は眞つ蒼だ。」  
「一體どうしたんだ?」  
「どうしたもさうしたにも消滅物が云へません。此のお客様を乗せて此處まで参りますと、突然向ふの軒から、一人の浪人の男が飛び出して、近寄つて来ると、兵衛と、驚愕の間に呼びかけました。

「お、お、お、出て来た驚愕の顔は眞つ蒼だ。」  
「一體どうしたんだ?」  
「どうしたもさうしたにも消滅物が云へません。此のお客様を乗せて此處まで参りますと、突然向ふの軒から、一人の浪人の男が飛び出して、近寄つて来ると、兵衛と、驚愕の間に呼びかけました。

「お、お、お、出て来た驚愕の顔は眞つ蒼だ。」  
「一體どうしたんだ?」  
「どうしたもさうしたにも消滅物が云へません。此のお客様を乗せて此處まで参りますと、突然向ふの軒から、一人の浪人の男が飛び出して、近寄つて来ると、兵衛と、驚愕の間に呼びかけました。

「お、お、お、出て来た驚愕の顔は眞つ蒼だ。」  
「一體どうしたんだ?」  
「どうしたもさうしたにも消滅物が云へません。此のお客様を乗せて此處まで参りますと、突然向ふの軒から、一人の浪人の男が飛び出して、近寄つて来ると、兵衛と、驚愕の間に呼びかけました。

「お、お、お、出て来た驚愕の顔は眞つ蒼だ。」  
「一體どうしたんだ?」  
「どうしたもさうしたにも消滅物が云へません。此のお客様を乗せて此處まで参りますと、突然向ふの軒から、一人の浪人の男が飛び出して、近寄つて来ると、兵衛と、驚愕の間に呼びかけました。

<h3>謹賀新年</h3> <h2>北東の銘酒</h2> <p>特撰 嵐山 炭素陶然</p> <p>造醸社合式株造酒山嵐縣形山</p>	<h3>平病院</h3> <p>院長 醫學博士 鈴木定藏 副院長 長 鈴木定藏 部長 長 佐藤幾要司 部長 長 高橋 俊幸 部長 長 鈴木 定藏 部長 長 吉川 元雄 部長 長 吉本 孝平</p>	<h3>東北一の大工場</h3> <p>従業員 四千餘名 昭和人絹錦工場 製品、人絹、ソックス、二硫化炭素晒粉、過錳酸</p>	<h3>高久病院</h3> <p>内科 小児科 外科 皮膚泌尿器科 物理療法科 薬剤科 院長 鈴木 定藏 部長 長 吉川 元雄 部長 長 吉本 孝平</p>	<h3>吉田眼科醫院</h3> <p>吉田 久雄 平市紺屋町 電話六八番</p>	<h3>木村外科醫院</h3> <p>平市六丁目(橋際) 電話三三〇九</p>	<h3>井坂産科醫院</h3> <p>平市田町 電話五五九番</p>
---	--	---	--	--	---	--

### 和洋

其他裝飾品一般  
御用命は迅速に御努力致します。

### 製作販賣

片寄製作店  
電話四八四番

### 片寄製作店

片寄 小彌太  
電話四八四番

### 花柳病科

井坂醫院  
電話五五九番

### チフス豫防第一

阿康藥局  
電話五五九番

### 高久病院

高久 久雄  
電話五五九番

### 吉田眼科醫院

吉田 久雄  
電話六八番

### 木村外科醫院

木村 久雄  
電話三三〇九

### 井坂産科醫院

井坂 久雄  
電話五五九番

### 新車のお知らせ

スモキタクシー  
電話二一七番

### 各種特價販賣

阿部石炭店  
電話二七三番

### 大和田醫院

電話一七〇番

### 近眼老眼亂視眼用

玉屋眼鏡店  
電話三八六番

### 高島屋の洋服

高島屋  
電話三八六番

### 吉田眼科醫院

吉田 久雄  
電話六八番

### 木村外科醫院

木村 久雄  
電話三三〇九

### 井坂産科醫院

井坂 久雄  
電話五五九番

### 新車のお知らせ

スモキタクシー  
電話二一七番

### 高島屋の特賣

高島屋  
電話三八六番

晴れて再た寒くなる
之の雨は大休今夜限り
小名濱観測所空の打診

前線散華の六柱
廿三日内郷村葬
国民最高任務に服して
戦線の華と散つた

線上演習
来廿七日決定
大井川幸徳氏の辭任に伴ふ
本市の線上演習は来る二十

一二週間の心身鍛錬
磐炭武道部の寒稽古
今年の寒稽古は非常時克期

合計九百個
慰問袋編む
平市では既報の如く満支の

産組設立
産組協会の全面的
普及を目指して

遭難船 八崎丸発見さる
漂流四日、奇蹟の凱歌
「既報」豊岡沖合で遭難した

あす大寒
春は降り
あす大寒
春は降り

大竹 庫君
昭和十三年の御
郷土を懐かしく

底曳整理組合
設立認可さる
本縣下の地味として結成

未だ流弾一つ受けず
死生の間に元氣旺盛
市内木町出身

あす大寒
春は降り
あす大寒
春は降り

大竹 庫君
昭和十三年の御
郷土を懐かしく

牛乳共同産
市場建設
本市に
牛乳共同産

あす大寒
春は降り
あす大寒
春は降り

あす大寒
春は降り
あす大寒
春は降り

あす大寒
春は降り
あす大寒
春は降り

後任郡農会長選挙
来月八日頃總會開催
郡農會總會は大体来月八日

あす大寒
春は降り
あす大寒
春は降り

あす大寒
春は降り
あす大寒
春は降り

あす大寒
春は降り
あす大寒
春は降り

槍投
迎撃
もないので己むなく大急

街頭献金募集
在平
旬刊記者團では十八、九

あす大寒
春は降り
あす大寒
春は降り

あす大寒
春は降り
あす大寒
春は降り

トランプ
良い電球は
眼の護り

アズニ錠
血圧を下げる
血管を若返り

耳鼻咽喉科
高柳醫院
平野邊藥局

紳士の喫茶店
バツカス
平市銀座通

シンガー裁縫機械會社
平市田町
電話五〇〇